

塩屋多井畑線 地域による 見直し方針案の 検討会／まとめ

2009/11/1 (日) 於・塩屋小学校・図書室
2009/11/8 (日) 於・下代自治会館
2009/11/15 (日) 於・塩屋地域福祉センター



※本ニュースレター別冊の「参考資料」に実施概要や検討会の内容、参加者の感想などを記載しています。あわせてご覧ください。

検討テーマ①

「停車帯は全線なし」でよい？

全線設けるべき

- ・全線あるべき。
- ・設けるとしても、常に路上駐車の可能性があるから駐車できない工夫が必要。

設ける必要はない

- ・停車帯を設けると路上駐車が増える。
- ・設けるとかえって混雑の原因になる。
- ・全体の道路幅を抑える意味でも不要。

部分的に設ける

- ・スポット的に数箇所あればよい。幼稚園前、ゴミステーションやポストの周りなど。
- ・引越シトラックや緊急停止用に。
- ・特に大谷～下代の部分には必要。

その他

- ・停車帯でなく自転車道にできれば。



検討テーマ②

「歩道は全線両側 2.5m」でよい？

2.5mでよい

- ・車椅子、バギーがすれ違えるのでOK。

全線もっと広く

- ・防災面からももっと広い方が良い。

全線もっと狭く

- ・片側 2m程度でよい。

部分的に広く／狭く

- ・部分的には片側 3m、1.5mなども検討する必要がある。

- ・小中学生が通る場所等をもっと広く。

- ・全線 2.5mでなくてよい。

- ・道沿いがガケのところは歩道不要。

- ・臨機応変に幅を変える。

- ・学校～駅はきちんとした歩道を確保（特に東側）。

自転車

- ・自転車、歩行者が一緒になるのはちょっと怖い。

- ・自転車が歩道を通れるように。

別のルートの検討を

- ・内側の路地を通学路にできれば。

- ・河川沿いの道を整備したい。

検討テーマ③

横断歩道、ガードレール、飛び出し防止柵などはどうする？

必要な場所

- ・小学校から北は設置するべき。
- ・主要な交差点付近にはガードレールが必要。
- ・通学路は児童らが車道に出ないようにガードレールまたは柵が必要。その他は設置しなくてよい。
- ・横断歩道は学校前、塩屋商事のあたりなどに。
- ・計画全体が決まってから、危ない部分に設置。
- ・車を運転する側からすると全線あった方が安心。

設けるにあたっての課題

- ・沿道に車庫が多いので実際にはつくれない？
- ・祭りの時に柵があると不便。
- ・ガードレールでふさぐと横断が不自由になる。
- ・景観のことも考えて設置して欲しい。

歩車道の段差

- ・車の歩道への進入は縁石形状を工夫して防ぐ。
- ・車道と歩道段差解消。車椅子・ベビーカーのため。
- ・歩道と車道に段差必要。人を守るため。

その他

- ・柵はお年寄りのための手すりにもなる。
- ・電柱がなくなればよい。
- ・車のスピードを抑える工夫が重要。

検討テーマ④

自動車の流れにとって重要な交差点は？
(右折車線が必要なところ)

重要な交差点

- ・大谷交差点が重要。信号も必要。
- ・大谷交差点より北の交差点がより重要。
- ・高架下の渋滞が気になる。

右折車線の必要性／信号機との関係

- ・朝のラッシュ時だけのことならいらない。
- ・小学校前の交差点などは右折しても行き止まり。かえって混乱する！？
- ・あわせて信号が必要。
- ・信号がつけば右折車線は不要。

その他

- ・交差点の形状が問題。
- ・今の状況ではイメージしづらい。



検討テーマ⑤

「国道 2 号北側の高架下の道幅は現状のまま」でよい？

広げるべき

- ・現状のままではダメ。今の技術なら拡幅可能。
- ・現状のままならそもそも計画道路は無意味。⇒渋滞がさらにひどくなる。
- ・塩屋の出入口としてしっかりしたものにする。
- ・バスが通れるようにして欲しい。

現状のまま

- ・現状のまま。国道 2 号の渋滞解消が必要。
- ・通過交通が増えるから現状のままよい。
- ・狭い方が車がスピードを出さない。
- ・今のままでよい。見通しだけ良くして欲しい。
- ・塩屋にとっては今のままでよい。

歩道確保／見通し確保

- ・歩行者用スペースがあればよい。歩道用のトンネルを別に設けるなど。
- ・まずは歩行者の安全対策。
- ・見通しの悪さを改善。

その他

- ・線路の上を通す！？



検討テーマ⑥

駅の近くにどんな回転地（ロータリー）が必要か？

必要な機能

- ・駐車場、駐輪場、バス乗場、タクシー乗場、送迎一時停車場・緑地など全部あるといい。
- ・特に送迎用、タクシー乗り場、駐輪場が必要。
- ・ミニバス、中型バス、大型バス、どれかが乗り入れできるように。
- ・脱車社会のためにミニバスの導入を。
- ・緑地がある憩いの場に。
- ・緊急用駐車場は必要。駐輪場・駐車場は不要。
- ・車が回転できればよい。

設置場所

- ・今の駐車場の位置。 ・駅の上を活用。
- ・中野センターを活用。 ・駅の南側に。
- ・今のタクシー乗場を改善。

大きさ

- ・最低限の広さでよい。
- ・須磨海浜公園駅北側、垂水駅西口南側くらい。

その他

- ・回転地から駅まで車でたどり着けることが大事。
- ・駅前には車の乗り入れ禁止。人中心。
- ・計画に盛り込むなら今しかない。

検討テーマ⑦

「全線幅員 12m」でよい？

できるだけ幅員に

- ・12mでは災害時心配。倒壊で通れなくなる。

部分的に幅を変える

- ・大谷交差点以北はもっと広くてもよい。
- ・小学校・幼稚園前はさらに広げる必要がある。
- ・片側歩道、バス停周りなど部分的には 12mでないところもあってよい。

違和感がある

- ・全線同じ幅は違和感がある。人間サイズでない。

整備にあたっての課題

- ・歩道のための整備を別途検討すべき。
- ・高架下の整備を優先したい。
- ・沿道土地利用の方針についても検討が必要。
- ・車のスピードが速くなる危険がある。速度規制や道路形状の工夫が必要。
- ・大型車が危険。

その他

- ・まだまだ考える余地あり。
- ・少しでも実現可能な幅で。

